

王子動物園をもっと楽しむためのフリーマガジン

Habataki



2024 SUMMER / AUTUMN

特集

広がる
カバファミリーの輪

動物図鑑

フンボルトペンギン

優しくて穏やか



三代目 出目男

1981年12月愛知県・東山
動植物園生まれ、オス。19
86年に「茶目子」の婿とし
て来園。迫力のある大き
な体とは裏腹に、優しく穏
やかな性格は他園からも
驚かれるほど。柔らかい
青草が好物。

大きな体

広がる

カバファミリーの輪

王子動物園にはかつて全国に子孫を残し、
日本で2番目の長寿を誇った伝説的カバ・茶目子がありました。
現在はパートナーだった出目男と孫にあたるナミコが暮らし、
その血と思いをつないでいます。今回はそんなカバたちをご紹介します。

ナミコ

1992年9月北海道・旭山
動物園生まれ、メス。200
3年来園。10歳まで母親
と暮らし甘えん坊な反面、
気の強さも。これまで4頭
を出産。死産など挫折を
経て、上手に育児を行う姿
にファンも多い。

甘えん坊



上手な育児

子育て上手な
家系



実は
強いんです



がばッ

口内チェック中の出目男



王子動物園を 中心としたカバ家系図

ナミコの祖母・茶目子は日本のカバ飼育にとって重要な存在です。生涯で17頭の子を育て、種の保全・継承に大きく貢献。性格は大人しく、通常育児中の母カバは神経質になりますが、出産後も人が同室に入れるほどで、飼育員も「その優しさに多くを教えられた」と語ります。その茶目子の血筋を受け継ぎ、次世代のカバも多くの仔を育てました。

オス メス

- …亡くなった個体
- ★ …当園にいる(過去にいた)個体
- ▲ …愛知県・東山動植物園にいた個体
- ◆ …北海道・旭山動物園にいた個体



初代 出目男 茶目子

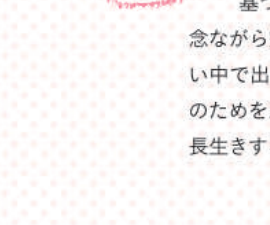


茶目子の孫・ナミコは、2009年に「ナナミ」を出産。王子動物園では約20年ぶりの仔カバ誕生となりました。その育児でナミコは、周囲には普段以上に神経質になった一方、仔に対してはとても優しく接していました。その後生まれた3頭もかいがいしく世話し、茶目子の子育て上手な血筋を感じさせます。

現在はナナミたち4頭も独り立ちし、繁殖のため各地の動物園へ移動。これからも王子のカバたちが家族の輪をつないでいってくれることでしょう。

のんびりとした印象のあるカバですが、自然界ではライオンやワニをしのご最も危険な猛獣として恐れられることも。全長3.5~4m、体重は平均2~3tの巨体に加え俊足で地上は時速40km、水中は時速60kmで移動、かむ力は約1tといわれ、驚異の身体能力で相手に迫ります。ただ攻撃性を見せる主な理由は、縄張りを守る習性があるため。また母親は子どもを守る思いが強いです。

カバ思いの
獣舎



1956年に建てられた広さ77坪のカバ舎は当時から、日本一の運動場とも言われました。しかし老朽化が進み、2003年には高齢の茶目子のために現舎へ建て替えを実施。室内からプールへのバリアフリー化や冬季用に循環式温水装置を設けるなど、動物福祉に基づき老齢カバに寄り添った造りに。茶目子は残念ながら完成前年に亡くなりましたが、短命のオスが多い中で出目男は高齢でも元気に過ごしています。カバのためを思って造った獣舎で大切に飼育すれば、きっと長生きする——その願いが詰まった獣舎です。



フンボルトペンギン

フンボルトペンギン

英名：Humboldt Penguin	学名：Spheniscus humboldti
界：動物界 Animalia	目：ペンギン目 Sphenisciformes
門：脊索動物門 Chordata	科：ペンギン科 Spheniscidae
綱：鳥綱 Aves	属：ケープペンギン属 Spheniscus

基本DATA

体長：約65~70cm
体重：約4.5kg
食性：肉食性
繁殖形態：卵生

全長64~69cm程。ケープペンギン属の中でも、ピンク色の皮膚がくちばし周囲に広く見られます。当園の個体は食の好みも個性があり、一般的に与えられるアジよりシシャモを好む個体も。

【さむさがにがて】

温暖な地域に生息する日本の人気者



温帯地である南米にすむフンボルトペンギンは、寒さが苦手です。一方で、羽毛に覆われている体は熱を発散しにくく、陸地では熱中症の心配もあるのです。そのため土壌に掘った細長い穴に巣を作り、日差しなどから身を守っています。生息地と気候に近い日本は飼育に適しており、高い繁殖率を誇っています。



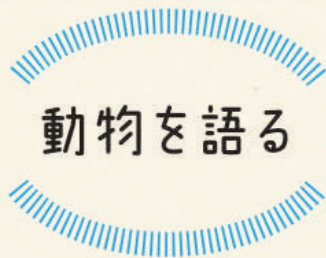
ZOOM IN
らいん

胸にかかる、黒く太い1本ラインが特徴。2本線のマゼランなど他種と見分ける目印に。

【ペンギんたいこく】

総飼育数 3,000 羽超えは世界屈指

コウテイペンギンなど、現在6属18種が存在するとされるペンギン。日本では総飼育数が3,000羽を超え、各地で多様な種類が観察できるペンギン大国です。中でもフンボルトペンギンは初めて日本に来た種で国内でも多く飼育されており、その数は飼育下では世界最多とも。一方、野生ではエサとなる魚類の乱獲やエルニーニョ現象などの環境変化により個体数の減少が指摘され、絶滅が危惧されています。



動物を語る

動物園の動物たちの褥瘡^{じよく そう}を予防する 「ブレスエアー®」



1. クッション材「ブレスエアー®」

動物も人間と同じように年をとったり病気になったりして体を自由に動かせなくなってしまうことがあります。体を動かせない状態になると、徐々に体の圧力が集中する部分に褥瘡（床ずれと呼ばれる皮膚の潰瘍）ができますようになります。人間の褥瘡予防では、体の同じ場所に圧力がかかり続けられないように一定の時間ごとに体の向きを変えたり、体圧分散性の良いマットレスで圧力を緩和させたりするのが一般的な方法です。

当社ではクッション材の三次元網状繊維構造体「ブレスエアー®」の製造販売を行っています（写真1）。ブレスエアー®は、適度なクッション性があるため局所的な圧力を分散し、洗いやすく衛生的であり、耐久性もあり、褥瘡を予防するマットレスに適した素材として、20年以上前から高齢者向け介護用マットレスに採用されてきました。2016年には犬や猫のペット専用介護用マットも製品化されました。



東洋紡エムシー株式会社
生活資材営業ユニット
ブレスエアーグループ
藤本 麻由

大阪府出身、東洋紡績株式会社（現：東洋紡株式会社）入社。現在ブレスエアーの寝装分野を担当。

2021年に横浜市立金沢動物園から動物園で飼育している動物の褥瘡の話を知り、この時に初めて獣医師と飼育員を悩ませているのが介護状態の動物の褥瘡だと知りました。動物園専用の褥瘡予防マットは市販されておらず、わらを敷き詰めるなど個体に合わせて各動物園が試行錯誤しています。金沢動物園には歩行困難となり褥瘡の初期症状が見られ始めていたオオカンガルーがいました。このオオカンガルーに人間やペットの褥瘡予防で実績のあるブレスエアー®を試してみたところ、褥瘡は悪化することなく経過は良好でした。さらに別のオオカンガルー2頭、ヒツジ1頭にもブレスエアー®を使ってもらったところ、いずれも獣医師の予想を上回る褥瘡予防効果が認められ、2023年1月に開催された研究会にて本症例が金沢動物園より報告されました。

この研究会に出席していた神戸市立王子動物園から2023年6月に当社へ直接電話をいただきました。王子動物園で飼育されているエゾヒグマ「ロクジ」の下半身に麻痺が起り、褥瘡ができてしまったため、ブレスエアー®を試してみたいということでした。しかし、ロクジの体重を聞いてみるとオオカンガ

ルーの4~5倍にあたる300kg近い体重だということです。果たしてロクジを支えることができるのか？ ロクジに合う設計を確かめるため、数種類の硬さのブレスエアー®を送り、試してもらうことにしました。飼育員さんがブレスエアー®とカバーの構成を試行錯誤した結果、最適だと思われる組み合わせが見つかり、2023年7月からロクジにマットを使ってもらうことができました。使用開始2カ月後の9月に初めてロクジに会う機会を得ました。まだ左右の大腿部に大きな痛々しい褥瘡の傷口がありましたが、獣医師によると使用前と比べて褥瘡は良くなってきているということでした。その後懸命な治療の甲斐もあり傷口は徐々に塞がり、10月には中止されていた観覧が3カ月ぶりに再開されるまでに回復しました。2024年4月にロクジに再会しました。以前とは見違えるほど元気に動いている姿を見て、胸が熱くなりました。飼育担当の方の話によるとロクジはブレスエアー®をととても気に入ってくれているようでマットの上でずっと過ごしているそうです（写真2）。今後も動物園の動物たちを支える素材を提供していきたいと思っています。



2. 「ブレスエアー®」でつくるくエゾヒグマ「ロクジ」

ホッキョクグマの 出会いと別れ

12月3日に北海道・旭山動物園よりホッキョクグマの「ゆめ」(メス・2歳)が来園。1月13日には「ミュキ」(メス・33歳)が肝不全のため亡くなりました。“灘の貴婦人”と親しまれたミュキは当時の国内最高齢を記録する長寿となりました。



ゆめ



ミュキ

“卯”から“辰”へ 『干支の引継式』

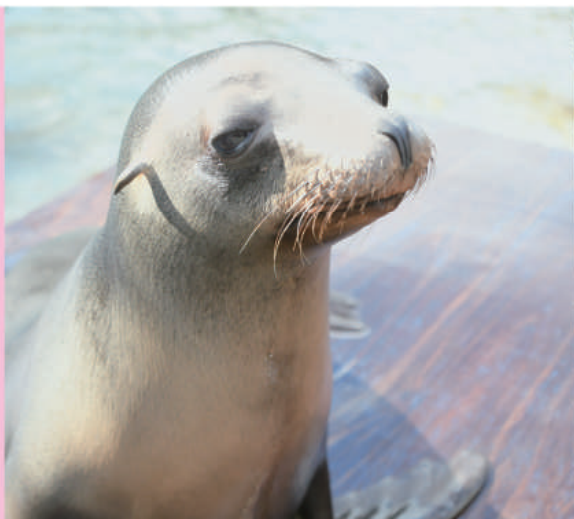
2024年を迎えるにあたり、12月17日に恒例の『干支の引継式』を実施。ふれあい広場に干支の着ぐるみたちが集まり、パトタッチするこのイベント。2023年の“卯”から本年の干支“辰”へと引継書を受け渡し、盛況となりました。



OJI ZOO NEWS 20

カリフォルニア アシカが仲間入り

1月10日、高知県・公益社団法人桂浜水族館からカリフォルニアアシカの「コエル」(メス・3歳)が来園しました。人工哺育で育ったコエル。当園でカリフォルニアアシカの群れに入り、社会生活を営むことで、将来的な繁殖を目指します。



動物の記念日に まつわるイベント

動物や動物園にまつわる記念日をご存知ですか？ 上半期は、国際シマウマの日(1月31日)と猫の日(2月22日)、国際ホッキョクグマの日(2月27日)、そして飼育の日(4月19日)に関するイベントなどをその近日に開催。多くの方に来園いただきました。



シマウマのガイド



シベリアオオヤマネコを觀察



アジアゾウへのエサやり体験や動物ガイド



身近に感じられる 動物園講座を開催

2月18日、15歳以上を対象に『大人のための動物園講座』を実施。日常の業務などを職員が紹介し、特別講師に中国ジャイアントパンダ保護研究センターの獣医師・何鳴氏も登壇。動物園をより身近に感じていただく機会となりました。



「タンタン」への 感謝を込めて追悼

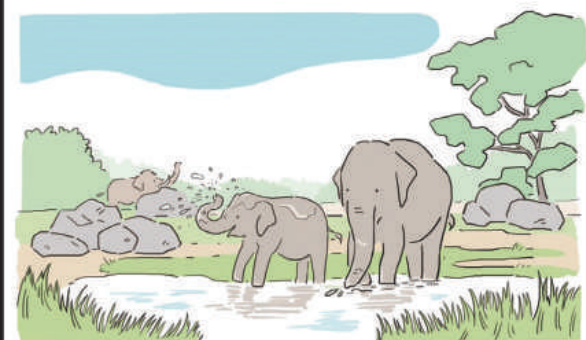
2000年の来園以来、神戸市民のみならず日本中から愛されたジャイアントパンダの「タンタン」(メス・28歳)が心臓疾患に起因する衰弱により3月31日に亡くなりました。5月10日にはタンタンを偲び、感謝を込めて追悼式を行いました。

24 WINTER-SPRING



幻想的な夜桜が 彩る、春の風物詩

4月4～6日、春の恒例イベント『夜桜通り抜け』を開催しました。入口からゾウ舎前、旧ハンター住宅前に至る約350mの観覧通路を設置。100本もの華麗なソメイヨシノがライトアップされ、たくさんの来園者の目を楽しませていました。



王子動物園の リニューアル計画

基本構想を軸に、園リニューアル基本計画を公表しました。敷地面積は変えず生息地を分かりやすくするなど施設の配置を変更。居住空間を広げるといった動物が暮らしやすい環境を目指します。工事は今秋頃から着手し、順次整備を実施。

開園時間

3月～10月 午前9:00～午後5:00

11月～2月 午前9:00～午後4:30

※ただし、入園時間は開園の30分前まで。

休園日

毎週水曜日（祝日と重なる場合は開園）

年末12月29日～1月1日

※春休み、夏休み期間中は臨時開園する場合があります。

料金案内

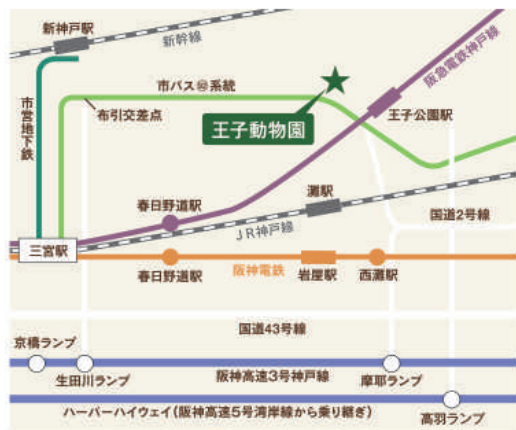
	個人	団体		
	大人（高校生以上）	600円	30～99人 540円	100～299人 480円
中学生・小学生・幼児 兵庫県在住の65歳以上の方 障害者の方	無料			

※兵庫県内にお住まいの65歳以上の方は、敬老手帳・運転免許証等の住所・氏名・生年月日がわかるものをお持ちください。また、障害者の方は障害者手帳等をお持ちください。

年間パスポート		
金額	有効期間	発行場所
3,000円	年間パスポート 作成日より1年間	王子動物園 入園ゲート受付

※ご希望の方は、入園ゲートで年間パスポート申込書に必要事項を記載し、現金を添えてお申し込みください。※王子動物園に入園の際は、必ず係員に提示してください。※申込者（年間パスポートに記載のある氏名の方）以外は使用できません。違反が判明した場合は年間パスポートを返還していただきます。※本券の再発行はいたしません。※写真欄はご本人の顔写真をお貼りください。

アクセス



電車

- 阪急「王子公園」駅より西へ徒歩3分
- JR「灘」駅より北へ徒歩5分
- 阪神「岩屋」駅より北へ徒歩10分
- 神戸市バス92系統「王子動物園前」バス停下車すぐ
- 新幹線「新神戸」駅よりタクシー10分、または「布引」バス停より市バス92系統

車

- 阪神高速3号神戸線 摩耶ランプを降りて、北へ「西灘」交差点を左折10分
- 生田川ランプを降りて、北へ「布引」交差点を右折15分
- 阪神高速5号湾岸線 住吉浜ランプを降りて、「高羽」交差点右折、「弓木4」交差点を左折15分

駐車場

王子公園駐車場 料金（30分ごとの時間制）			
乗用車	～2時間	2～4時間	4時間～
		150円	100円
バス	500円		
※ただし、3,000円を上限とします。 ※土曜・日曜・祝日はバスの駐車ができません。			

三宮・花隈駐車場の利用割引

市立三宮駐車場・市立花隈駐車場を利用し、公共交通機関でご来園された場合、駐車料金を3時間まで割引します。駐車券を動物園まで持参し、管理事務所まで提示してください。※「三宮中央通り駐車場」の利用割引はできません。

「動物サポーター」大募集!!

王子動物園では、平成17年より「動物サポーター」を募集しています。この制度は、動物園を支援していただける企業・団体などや個人の方からご寄付いただき、動物たちのエサ代や動物舎の整備などの運営費用に充てるといったものです。動物園をより身近に感じていただき、みなさまに支えられながら、動物園の活性化を進めていくことを目的としています。

法人サポーター

対象は企業・団体などで、年単位でご寄付をお願いしています。寄付金額は対象動物ごとに異なり、動物舎の前などに、企業・団体の名称を記載したプレートを設置します。なお、プレートに宣伝広告等は記載できません。詳しくは動物園にお問い合わせください。

個人サポーター

対象は個人の方で、年単位のご寄付を募っております。なお、寄付金額は右の表のとおりです。寄付はふると納税の対象となるため、税金の控除が受けられます。ご寄付をいただいた方については、お名前を園内の支援者一覧に掲示（※1）し、年間パスポートや機関誌などを進呈します（※2）。

※1 希望される方のみ

※2 神戸市内在住の方、7,000円寄付の方、中学生以下の方には、年間パスポートは進呈できません

年間サポート料金	
大人	7,000円
	10,000円/一口
中学生以下	1,000円/一口

〒657-0838 神戸市灘区王子町3-1 TEL 078-861-5624 HP <https://www.kobe-ojizoo.jp/>

入園時の注意 ※動物にいたずらをしたり、食べ物を与えないでください。 ※イヌやネコなど、ペットを連れての入園はできません。 ※ボールなどの遊具の持込はできません。 ※園内での飲酒は禁止されています。 ※園内は全面禁煙です。

氏名又は名称：神戸市長 久元喜造 事業所の名称：神戸市立王子動物園 事業所の所在地：神戸市灘区王子町3-1

第一種動物取扱業の種別：展示…登録番号：神保保第0208030号 登録年月日：平成19年3月29日

貸出…登録番号：神保保第0216008号 登録年月日：平成29年3月9日 保管…登録番号：神保保第0216009号 登録年月日：平成29年3月9日

販売…登録番号：神保保第0216010号 登録年月日：平成29年3月9日 有効期限の末日：令和9年3月8日 動物取扱責任者：谷口祥介

2024年7月発行 Habataki 2024 SUMMER / AUTUMN